

※2014年 7月改訂(第8版)
 ※2011年 3月改訂(第7版)



根管清掃消毒剤

歯科用

日本薬局方

アンチホルミン

DENTAL J-P
ANTIFORMIN

日本標準商品分類番号	87273
承認番号	1590QAMZ00966000
保険適用	1959年3月
販売開始	1959年3月
再評価結果	1980年8月

貯 法：気密容器・冷暗所
 (1~10℃)保存
 使用期限：外箱等に記載

*組成・性状

成 分		100mL中の分量
有効成分	次亜塩素酸ナトリウム	3g以上 (3~6g)

本剤は、微淡黄緑色澄明の液で、わずかに塩素のにおいがある。本剤は、光によって徐々に変化する。

効能・効果

齶窩及び根管の清掃・消毒

用法・用量

適量を綿繊維に浸し挿入又は注入器で注入し、洗盥又は洗浄する。

使用上の注意

適用上の注意

1. 注入器を用いて洗浄する場合、急激な圧力がかかると気腫を起こすことがあるので注意すること。
2. 本剤使用後は、根管を脱脂綿で拭き取ること。
3. 中和剤としてオキシドールを用いる場合には、必ずオキシドールをあとから使用し、さらに滅菌精製水などで根管を洗浄し、脱脂綿で拭き取ること。
4. 軟組織、衣服などに付着した場合は、オキシドールを浸した脱脂綿で拭き取り水洗すること。
5. 眼に入った場合は、直ちに多量の水で15分以上洗い流し、なお異常が認められる場合は眼科医に相談すること。
6. 歯科用에만使用すること。

薬効薬理

本剤は、次亜塩素酸の酸化力により、緩慢であるが持続性の局所殺菌・消毒、制臭作用を有する¹⁾。本剤は、ウイルス、一般無孢子細菌、抗酸性細菌、細菌胞子、糸状菌、藻類、原虫類すべてに有効である²⁾。

有効成分に関する理化学的知見

一般名：次亜塩素酸ナトリウム
 化学名：Sodium hypochlorite
 分子式：NaClO
 分子量：74.44

性 状：本品は、淡黄緑色の結晶で、強い塩素臭を有する。
 本品は、光又は熱により分解する。

*取扱い上の注意

1. 温度が上がると容器の内圧が高くなるおそれがあるので、注意してキャップを開けること。
2. 本剤は金属を腐食することがあるので、金属に付着した場合は水で洗い流すこと。
3. ボトルを強く押し過ぎると本剤が勢いよく吐出し周囲に飛散するおそれがあるので、注意すること。

4. キャップの内側に本剤が付着した場合は脱脂綿等で清拭すること。付着したまま放置すると、キャップが破損しやすくなる。

*包 装

100mL

主要文献

- 1) 第16改正日本薬局方解説書、C-427~429、廣川書店(2011)
- 2) 綿貫詰ほか：滅菌法・消毒法第1集、186~191、文光堂(1981)

文献請求先

日本歯科薬品株式会社 お客様窓口
 〒750-0015 山口県下関市西入江町2-5
 ☎0120-8020-96 / FAX 083-222-2220
 [ホームページ] <http://www.nishika.co.jp/>



製造販売元
 日本歯科薬品株式会社
 山口県下関市西入江町2-5